

# きずな(絆)

大宮地区自治協議会

令和4(2022)年9月発行 第45号

冷めやらぬ、衝撃的事件・・・「号外」発行し呼びかけ

## 立ち止まらず、私たちにできることをやろう！

## 号外要旨

私たちの近くで大事件が起き、容疑者が大宮地区の住民でした。悔しくてやり切れなく、安全安心な地域が一瞬にして吹き飛びました。でも、私たちは、まだ踏ん張ることのできる地点にいるはずです。

先の見えないコロナ禍、続く自然災害、物価高、目に飛び込むウクライナの惨状など、確かに閉塞感はあります。しかし、嘗々と築き上げられてきた自由で平穏な暮らしを、これからも享受していくために、私たちにもできることはあるはずです。

私たちの身辺から、見つめ直せることは多いのではないでしょか。まず、顔の見える地域社会にするために、原点に立ち返って今一度「あいさつ」運動から始めませんか。大宮小学校も「あいさつ日本」を子どもたちに呼びかけています。

### 「おはよう」「ごまさん」「こころにちは」「こんばんは」

衝撃的事件から二ヶ月が過ぎました。

こんな事は二度と起こしてもらいたくないが、残念ながら特効薬はありません。だからこそ、地道な対策を積み重ねていいくことが重要で、「身辺で起じうる」という危機意識も必要でしよう。

### 他者とつながり、孤立を防ぐ

孤独や置かれた環境に不満を募らせる人はいますが、今こそ他者とのつながりをつくり、社会の一員であるとの意識を醸成していくことが求められます。

このため、「近所同士の「あいさつ」といった地域社会の交流も欠かせません。コロナ禍で人ととの関係が疎遠になりましたが、「あなたは一人ではない」というメッセージを、様々な場面で送り続けましたが、「あなたは一人ではない」ということが大切となっていました。

**地域社会に、関心を持とう**  
個人の生活を尊重し他人の生活には干渉しないという生活様式が一般化する反面で地域社会の質が損なわれてきました。今回の事件は、私たちにいろんな問い合わせ、見つめ直す機会となりました。

年度	全世帯数	加入世帯数	加入率%
H25	6,500	4,180	64.31
H28	6,884	4,072	59.15
R1	7,177	3,983	55.50
R4	7,348	3,890	52.94

自治連合会の加入率推移 (3年毎)

### 結成70周年を迎える自治連合会

昭和27年11月1日に大宮地区自治連合会が結成されまもなく70年を迎えます。田園の広がった地区が開発されて奈良市の中心市街地として発展し、交通至便もあって集合住宅等が建設され人口・世帯数が増えました。自治連合会は、地域づくりの主導的立場から各組織との連携で、環境整備、防災防犯への取り組み、地域とともにある学校づくりなどへ力を注いきました。しかし、上表のように世帯は増えても加入世帯は年々減少しており、自治会離れを防ぎ、無関心層への自治会加入の勧奨や担い手の人づくりが喫緊の課題です。

### マンション管理組合の皆様へ・・・

～こんな時だからこそ自治協議会へ加入を～ネット社会でコミュニケーションツールが豊富になった一方で、人々との間の分断が起きています。無関心と危機感の無さが今回の事件と無関係ではないでしょう。

「つながり、住み続けたい」まちへ地域を包含する条例による認定組織大宮地区自治協議会への加入を呼びかけ続けています。ぜひご検討を！



今回も6ページ！！  
予告記事は要チェック！→

ご存じですか？

## 【奈良市交通安全指導員】

安全部【大宮地区防災防犯協議会】

奈良市においては交通安全指導員制度が設けられています。奈良市長から委嘱を受けた人で構成されており、現在は大宮地区に5名の交通安全指導員が在籍しています。

交通安全指導員は、奈良市および大宮地区自治協議会(自治環境部会・安全部会)が実施する交通安全に関する施策に協力しています。

活動内容は、正しい交通ルールの実践および指導、交通環境の巡視等です。

統一活動としては、奈良市危機管理課の指導で月に1回、JR奈良駅から近鉄奈良駅までを巡回し、違法駐輪等の指導を実施しています。日々の活動としては、登下校時の児童の見守りを行っています。



鮮やかな緑のベストで活動する交通安全指導員皆さん

## こんじやく おおみや今昔ものがたりーその4

### 草鞋山(そうあいざん)西方寺

～大宮地区東端の油阪の地に、西方寺～

草鞋山(そうあいざん)西方寺は、大宮地区の東端(大宮通りに面し舟橋通り商店街の入口)にあり、御綸旨靈場南都總墓所として、阿弥陀如来坐像(国の重要文化財)をご本尊とするお寺です。西方寺の歴史を遡ると、聖武天皇の時代神亀年間(724~729年)行基菩薩によって多聞山(現在の奈良市立若草中学校付近)に創建されました。時は流れ永禄2年(1559年)、戦国武将松永弾正久秀が多聞山城を築くにあたり、時の帝より東大寺の勧進聖でもあった祐全上人に御綸旨(写真左)が下賜され、現在の油阪の地に移転再興されました。移転再興を成し遂げられた祐全上人の檜寄木造りの等身大の坐像は、当時の奈良町の仏師集団である宿院仏師によって造られ、像内に上人の遺骨が納められているという墓代わりの珍しい像として、奈良市文化財第2号に指定されました。山門の中には、祐全上人お手植えの樹齢460余年の大銀杏がそびえています。



## 励ましのメッセージⅡ 「前向きに生きる」完成しました

福祉部

一昨年、コロナで困難な状況でも自分を励ましみんなを励まそうと企画した「励ましのメッセージ」が好評でしたので、第二弾として「前向きに生きる」をテーマにメッセージを募集したところ、多数の投稿をいただきました。ありがとうございました。

この度、素敵な冊子にまとめることが出来ました。「励ましのメッセージⅡ」で皆様の心が繋がり、前向きに生きる力になれば幸いです。

たくさんの作品の中から一つご紹介します



製本作業の様子

「今後の人生」

毎日がスタートライン

落馬して

人に迷惑かけないように

ゴールめざして

頑張って行こう

お手元にお届け出来ていない方も、大宮地区自治協議会のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

<https://oomiya.website/>



今、私たちに必要な備え。

令和4年度奈良市総合防災訓練  
(市民いっせい避難訓練)

## 大宮地区

# 避難訓練

10月30日(日) 9:30~13:00  
→ 場所: 大宮小学校

家族そろってみんなで参加しよう！

### 《当日のイベント開催予定》

○ 10:00頃～ ケガ等の応急処置について(体育館)

[日本赤十字社奈良県支部]

○ 11:00頃～ 放水体験(運動場)

[奈良市消防団三笠分団]

○ 12:00頃～ お楽しみ大抽選会(体育館前)

☆コロナの感染状況により中止、イベント内容を変更する場合があります。

主催：大宮地区防災防犯協議会・大宮地区自治協議会

協力：日本赤十字社奈良県支部・奈良市消防団三笠分団

## 認知症サポーターになりませんか？

安全部・福祉部

三笠地域包括支援センターの協力で、認知症サポーター養成講座を開催します。三笠公民館50周年記念事業の一環で実施します。認知症は多くの人にとって身近なものになっています。是非お越しください。

日時：11月12日(土) 午前  
場所：三笠公民館



## お地蔵さん お色直し

大宮小学校近くの、子どもたちに親しまれているお地蔵さんが、お色直しをされました。コロナ禍のため、子どもたちの参加は叶いませんでしたが、7月24日に僧侶をお招きし地蔵祭りが行なわれました。(写真右)

当日は、早朝から大宮町三丁目・四丁目の自治会有志の皆さんで、ほこりを払い汚れを落とすなどしてきれいにお身ぬぐいした後、お地蔵さんの「よだれ掛け」を付け替え、今回は、鐘を鳴らす緒を新調し三色燃の「鰐口緒」に取り替えられました。

お地蔵さんは、きっと子どもたちの健やかな成長を願い、登下校時などの安全を見守って下さるに違いありません。(子どもたちに伝えてください。) ⇒お地蔵さんがびっくりされないように、

ゆっくりと鐘を鳴らして手を合わせお祈りしてくださいね。(Y・M)



赤・青・黄 色とりどり

## 失油阪駅～

まだらかな傾斜の最終地点で奈良町の西でした。現在、近鉄電車は地下を走り、地上寺を結ぶ、奈良マラソンのコースにもなる奈つ大宮通りとなりました。



## ～身近なお寺、幼稚園児たちが茶道を学ぶ～

西方寺には、毎年大宮幼稚園の園児たちがお茶の練習にこられます。本堂・庭園・茶席を見学し大座敷で園児一同がお茶のお点前の後、お抹茶を頂き、普段触れない体験に興味深く楽しげに帰って行かれます。(写真上)

また、座敷奥の庭園の築山には戦時中に掘られた防空壕が現存し、(写真左)市内の学校の平和学習の教材としても見学にも来られます。

大きくなって奈良へ帰ってこられた時、「ああ、行ったことのあるお寺」と思い出していたお寺として、これからも地域と共にありたいと思っています。(西方寺 櫻井寛明)

### 【編集後記】

貴重なお話と写真・資料のご提供ありがとうございました。秋から冬にかけての大銀杏の木は一見の価値あります。

(油阪駅写真提供:吉岡哲男様)

## まちをきれいに！

### 愛犬家のみなさまへ

(自治環境部)

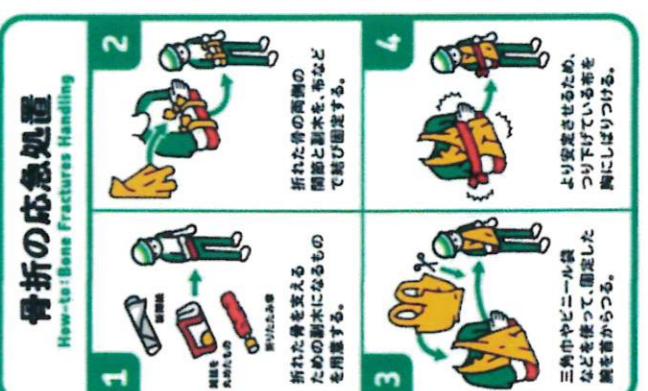
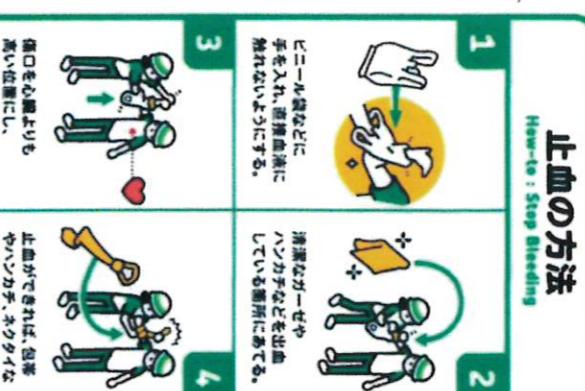
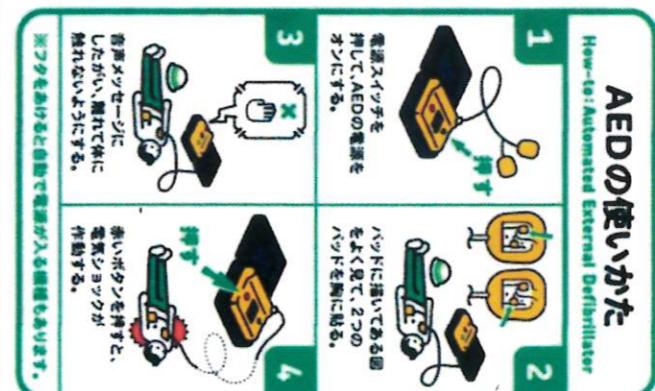
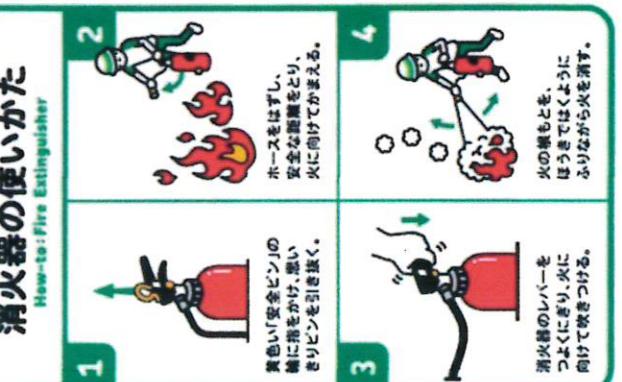


- ❖ 散歩をするときは、リードでつなぎましょう
- ❖ トイレは、散歩前に家ですませましょう
- ❖ 他人の家の門柱や壁、電柱など不適切な場所でのマーキングをさせないようにしましょう
- ❖ フンは、必ず持ち帰りましょう

携帯マニュアル本



NHKそなえる防災  
Manual  
Moshimo  
Saigai  
災害  
もしも  
モード  
アーリー



【携帯マニュアル本の作り方】――――――は切って――――――は山折りにして――――――は谷折りにして折り畳んで下さい。詳しくはPCの **NHKそなえる防災 検索** をご覧下さい。[N HKそなえる防災]にはそのほか防災に関連した情報が多く、私たちに必要な防災への備えの参考にして下さい。

# 大宮小学校

## 地域の皆様のお力をお借りして

地域の皆様には、子どもたちの登下校の見守りをはじめ、日頃より大変お世話になっています。

1学期には、3年ぶりに家庭科サポーターの方による学習支援や図書ボランティアの方による図書室支援をしていただきました。子どもたちは、直接・間接的に地域の皆様の温かい思いを感じながら、のびのびと学校生活を送ることができました。ありがとうございました。さらに、7月の事件の際には、いつも以上に通学路での見守りをしてください、大変心強い思いでした。

コロナ禍での2学期のスタートですが、地域の皆様のお力を借りしながら、「あいさつ日本一」の心意気で、大宮っ子が人とのつながりを深めていけたらと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。(校長 村田秀治)



家庭科学習支援の様子

# 大宮幼稚園

## 園庭がきれいになりました！

9月2日(金)、夏休みの間に伸びてしまった園庭の草を、今年度もたくさんの保護者の方や地域の方にご協力いただき、草引きをしていただきました。早朝まで降っていた雨のお陰でとても抜きやすく、子ども達も「こんなに抜けた



地域の皆さんと一緒に



いっぱい抜けたー

よ！」「もっといっぱい抜こう！」と楽しみながら一緒に草を抜いていました。その後、きれいになった園庭でさっそく鬼ごっこやリレー等走り回って遊んでいました。



走りやすくなったよ！

お陰様で、楽しく安全に遊べるようになりました。暑い中、本当にありがとうございました。

(園長 上野真喜子)

## 「ボッチャをやって楽しもう！大宮」を開催します

奈良市地区赤十字奉仕団 大宮分団

平素は赤十字活動にご協力いただきありがとうございます。

今年度、大宮分団は、たくさんの方に楽しんでもらおうと、ボッチャセットを購入しました。ボッチャは、障害のあるなしにかかわらず、子どもも、大人も、お年寄りも、運動が得意な人も、苦手な人も誰でもプレーすることができるユニバーサルスポーツです。

7月16日、三笠公民館にて奈良ニューススポーツ協会のご協力でボッチャの勉強会を実施。総勢20名が参加しました。

ボッチャのお話を聞き、実際にボッチャコートを作り試合と審判を体験しました。

ルールはとてもシンプル。赤と青の2チームに分かれ、最初にコート内にジャックボールと呼ばれる白いボールを投げます。それに向けてチーム色のボールを6球ずつ投げ、白色のボールに近づけた方が勝ちになります。

ゲームでは、狙い通りの場所にうまく投げられず落ち込んだり、相手のボールに当たって相手に有利になってしまって負けて悔しかったり、ジャックボールにピタッと止まり歓声が上がるなど、とても夢中になりました。

ボッチャの魅力をたくさんの方に知っていただきたいと思い、下記のとおり体験会を実施しますので、ぜひ参加してください。

### ボッチャ体験会

11月5日(土)

第1部(10時~11時半)

第2部(13時半~15時)

大宮小学校体育館にて



広告掲載のお問い合わせは、[oomiyaa@gmail.com](mailto:oomiyaa@gmail.com)まで。

## 眠っているクリスマスツリーはありませんか？



大宮放課後子ども教室・キッズおおみや

キッズおおみやでは、大宮小学校の子どもたちを対象に様々な活動を企画し実施しています。

12月にはたくさんのクリスマスツリーに飾りつけをしてみよう！と計画しているところです。そこで、みなさまのご自宅に眠っているクリスマスツリー（大人の背の高さぐらいのもの）を提供していただけたいと思います。

回収日時：11月13日(日)

10時~14時

回収場所：三笠公民館

三笠公民館50周年事業(11月12日13日開催)内の回収ブースにて回収します。ご提供いただいたクリスマスツリーは返却できません。ご了承ください。

次号の「きずな」に、飾りつけの様子を掲載します♪

### ひとこと

今夏は燈花会や平城宮跡でのおまつり、学校のプール授業と、3年ぶりに再開された行事が多く見受けられました。関係者からは、「久しぶりなので段取りを思い出すのに一苦労」「経験しているスタッフも減ってきてている」などの声を聞きました。英国の国葬も経験者がほぼいないんだとか…。継続すること、引き継ぐことの大切さを感じた夏でした。(Y・A)